

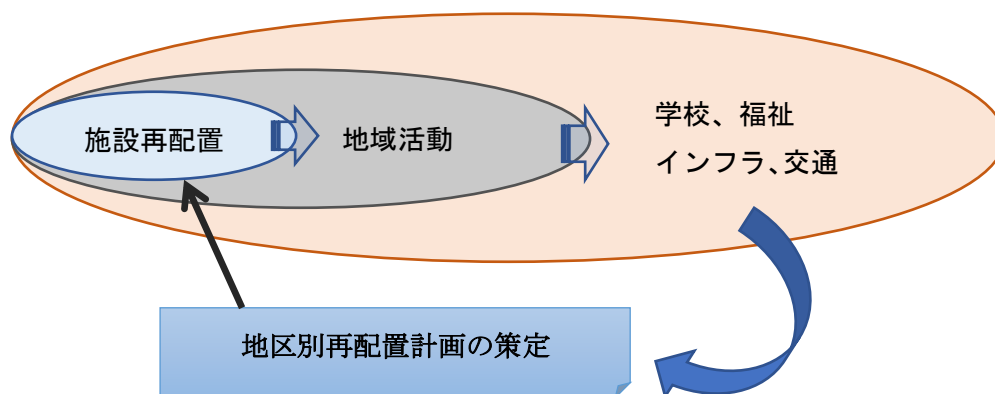
● 地区別再配置計画の必要性

最適化計画には 15 圏域ごとに再配置検討の記載がある。種類別施設ごとの個別施設計画とともに、各圏域の地区別計画の必要性を考察する。

地区別再配置計画の策定にあたっては、より良いまちづくりにつながるよう地域住民の意見を伺う機会を設け、15 圏域ごとの地域の特性や特徴を反映した計画を策定する。また、人口の増減割合は各圏域で異なるため、圏域内の将来人口、人口構成の動向を比較し、必要な施設機能等の需要を測り、再編の可能性を分析していく。

1. 計画策定のプロセスにより得られる効果

- ① 計画策定過程で地域の住民と意見交換することにより、地域の事情、課題に直に触れることができる。
- ② 検討過程を通じ住民と行政の距離が近くなることで、建設的な議論の土壌が醸成でき、住民協働の推進にもつながる。
- ③ 入口部分は公共施設の再配置検討であるが、地域の住民は地域の将来像に関心を示し内容は広範囲に波及するため、まちづくり全体を見据えた総合的な議論となる。
- ④ 総合的に地域を俯瞰し、出された意見等を再配置計画にフィードバックできる。

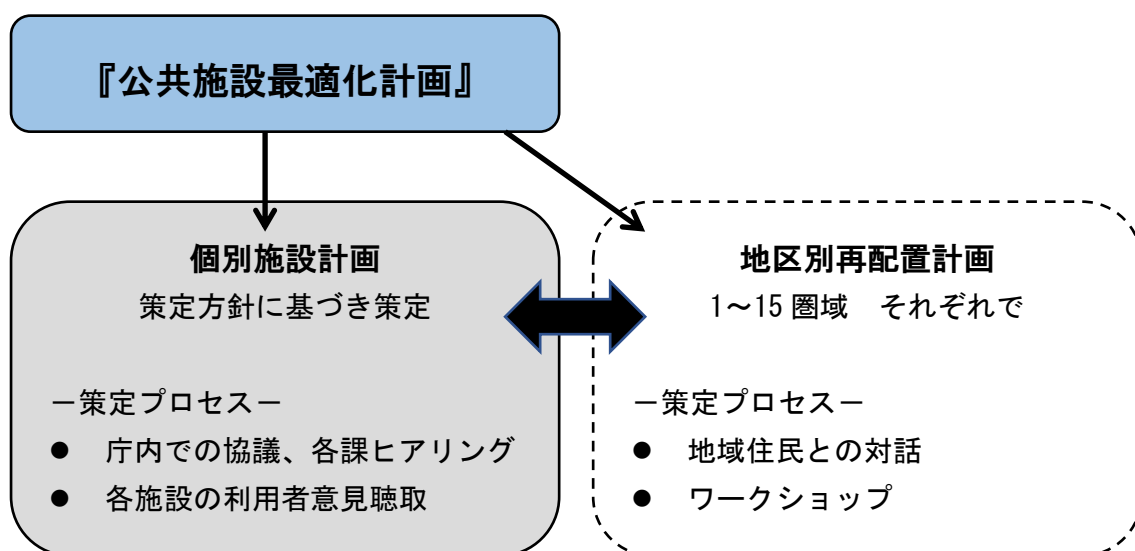


2. 岸和田における圏域ごとの再配置の特色

- ◆ 総合計画で「特色ある 6 つの地域をコミュニティ単位」として設定
- ◆ 南北に細長い地形、地域ごとの風土や成り立ちの違い
- ◆ 施設機能に着目した拠点施設の考え

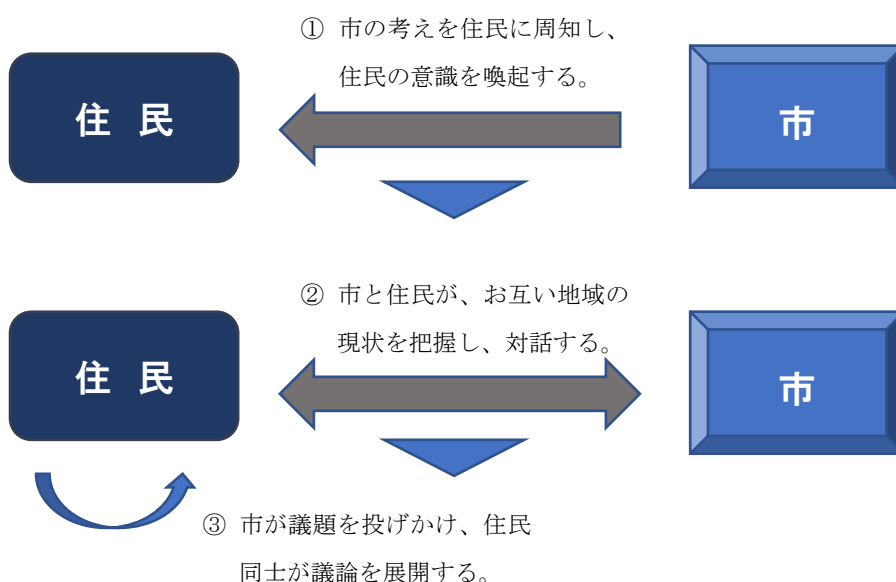
3. 圏域をベースにした地区別再配置計画

種類別施設の一律判断では地域ごとの特色が反映できないため、最適化計画では15圏域の考えが必要としている。圏域内での再配置は施設類型を横断して考える必要があり、個別施設計画に加え、地区別再配置計画の新たな策定の検討が必要である。策定には地域住民との共同の取組みが必要となるが、圏域ごとで事情も異なり、お互い緊密に議論できるまでには時間も要する。すべての圏域で統一的な進め方及び地区別計画を策定することは現時点では未定であるが、地域ごとで検討するプロセスは確立していきたい。



4. 住民参画手法と議論スタイル

住民参画のかたちは、計画策定の過程により議論スタイルは変わっていく。「住民の、住民による、住民のための住民参画」を目指し、最終的に住民どうしで考える構図につなげたい。



5. これまでの圏域における検討経緯

➤ 平成 28 年度

第 2 圏域 域内 4 校区によるワークショップの開催（②型）

第 15 圏域 拠点施設を大宮複合施設（旧サン・アビリティーズ）とし、
周辺施設を複合整備（①型）

➤ 平成 29 年度

第 8 圏域 域内の 1 校区で、住民懇談会が発足（②型 → ③型）

（福祉、まちづくり等の視点から、校区内の課題や将来に向けての議論）

第 15 圏域 出前講座の実施（①型）

6. 他市の参考事例

➤ 立川市

本市同様、再編における分野別方針と並列して地域別方針があり、『公共施設再編個別計画』に中学校区を単位とした圏域を設定している。住民参画の手法としては②型の再編ワークショップを実施し、地域の核となる施設を住民とともに検討している。

➤ 蒲郡市（地区個別計画）

『公共施設マネジメント実施計画』にて施設用途別の方向性を定め、全市利用型施設の検討と同時に、地区利用型施設については各地区で市民ワークショップを積極的に実施し、地区ごとの事情を反映した地区個別計画の策定を進めている。住民参画の手法としては②型から③型に昇華しつつある。

➤ 南アルプス市

『公共施設再配置アクションプラン』にて施設類型ごとの再配置に関する基本的な方針を定めると同時に、集中的な取組みとして地区別の再配置アクションプランを作っている。

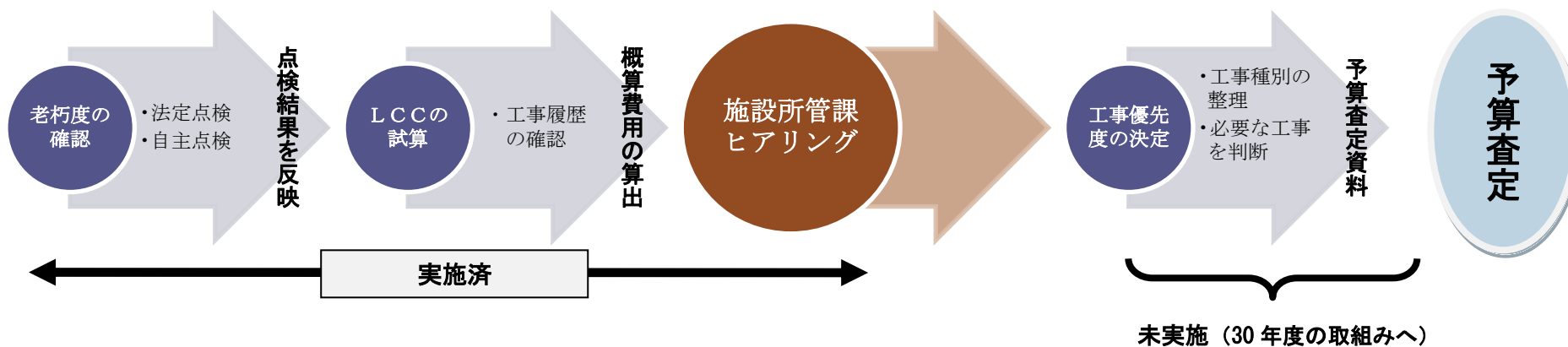
※ 今後の圏域内の取組み

今後の取組みとしては、市が示した圏域ごとの再配置案を実現させるべく、合意形成を前提とした地区ワークショップの開催や、社会福祉協議会や庁内部局が実施している各種会議、校区住民懇談会と連携し、地域からの情報を積極的に掴みに行くことを考えている。

施設の適正な保全に関する取組み

■ 平成 29 年度取組み

平成 29 年度は、①老朽度の確認、②LCCの試算、③施設所管課のヒアリングを行い、予算化に向けて工事箇所の整理や関係各課との調整体制づくりを検討した。



* 今後に向けての課題

平成 30 年度の保全関係予算は肉付け予算となり、4 月当初の予算には反映されないため、施設所管課ヒアリングを受けての予算配分状況が検証できていない。（次頁にヒアリング実施結果と工事項目一覧を掲載）

ヒアリングからの結果検証と課題把握、施設所管課と営繕担当課及び財政課との連携協議は、30 年度への継続項目とする。

	施設・個所名	工事概要	要求額 (千円)	特定財源 (千円)	一般財源 (千円)	査定額 (千円)	優先度	確認 客体	判断理由
1	総合体育館	外壁改修 2・15 B 工区							
2	総合体育館	外壁改修 4・8 B 工区							
3	自然資料館	二酸化炭素消火設備（13本の容器弁の交換）							
4	牛滝温泉やすらぎ荘	昇降機防災スクリーン設置工事							
5	浪切ホール	中央監視装置更新							
6	産業高等学校	デザイン棟 外壁改修(補強)							
7	マドカホール	事務所内火災報知機盤の更新							
8	牛滝温泉やすらぎ荘	本館宿泊棟ベランダフェンス修繕							
9	図書館	防火扉・シャッター及び扉改修工事							
10	浜保育所	木製テラス改修							
11	マドカホール	外壁クラック・屋上防水の修繕							
12	斎場	火葬炉耐火材巻替、火葬炉台車耐火材打替 バーナー、オイル関連部品修理及び交換 電気系統部品交換							
13	山直分署	外壁・室内等改修にかかる修繕 浴室床・ホース乾燥台・屋外固定梯子 仮眠室改修							
14	山直分署	ガレージシャッターの取付							
15	八木出張所	外壁改修にかかる修繕							
16	産業高等学校	第1体育館 外壁改修 壁面からの雨漏り補修工事							
17	牛滝温泉やすらぎ荘	下水道人孔修繕							
18	葛城地区公民館	屋上防水工事							
19	中央公園50mプール	濾材の入れ替え 濾過機濾材入れ替え							

20	城内保育所	トイレ1階乳児・幼児トイレ全面改修（2箇所）※2階沐浴室は、H26耐震補強工事時に改修済							
21	山直市民センター実習室	ビルトインオープンガスコンロ・オープン取替え							
22	総合体育館	外壁改修 11工区							
23	浪切ホール	館内各所電話交換設備(リース6か月分)							
24	マドカホール	非常用発電機の改修							
25	産業高等学校	東棟3階便所 防水							
26	春木分署	便所等改修工事							
27	浪切ホール	電動吊物ワイヤーロープ取替修繕							
28	防火水槽	修繕							
29	防火水槽	耐震化							
30	産業高等学校	第2体育館屋根 防水							
31	産業高等学校	第1体育館1階 吊天井耐震工事							
32	松風住宅	水道メーター取り替え							
33	岸和田だんじり会館	空調機器修繕（空冷モジュールチラー更新）							
34	産業高等学校	東棟2階製図室 壁面からの雨漏り補修工事							
35	岸和田城	城壁（南西面）漆喰改修							
36	松風住宅	松風住宅ブースターポンプ							
37	岸和田だんじり会館	2階ホール熱交換ユニット修繕							
38	マドカホール	3F機械室内空調設備 リハーサル室2 系統							

39	マドカホール	3F機械室内空調設備 リハーサル室3 系統							
40	マドカホール	地下1F機械室内空調設備 展示場系統							
41	マドカホール	ホール内舞台照明 ボーダーケーブル							
42	マドカホール	ホール内舞台照明 トライコングラフ等							
43	図書館	昇降機設置工事							
44	自泉会館	耐震補強設計委託							
45	本庁舎(旧館)地下電気室	非常用自家発電装置の更新							
46	浪切ホール	大ホール調光操作卓更新							
47	マドカホール	ホール内舞台調光設備 直流電源設備の更新							
48	山直北保育所	トイレ 沐浴室、乳児・幼児トイレ、更衣室横トイレ全面改修（4箇所）							
49	修斉保育所	トイレ沐浴室、乳児・幼児トイレ全面改修（3箇所）※調理室横の大人用トイレ改修については、子ども用トイレ・シャワーパン等設置が必要であれば同時に改修したい							
50	旭保育所	トイレ 2階幼児トイレ全面改修（1箇所）※1階沐浴室・乳児トイレはH28改修済							
51	本庁舎(新館)2階	空調設備の増設							
52	山直市民センター 1階・2階トイレ	改修工事							
53	環境事務所 屋上	屋上防水改修工事							
54	箕土路青少年会館	3F屋上、集会室屋上樋補修							

55	葛城テニスコート	人工芝2面 人工芝貼り替え2面、1366㎡ 透水性アスファルト敷設替え1366㎡ ネット支柱、審判台、日除け更新							
56	牛滝温泉やすらぎ荘	せせらぎ荘周辺木柵修繕							
57	自泉会館	ブロック塀クラック、一部破損							
58	産業高等学校	テニスコート改修							
59	神楽目青少年広場	防球ネット改修							
60	鴨田池青少年広場	防球ネット設置H=10m、L=90m							
61	岸和田だんじり会館	外灯ポール及びブラケット修繕							
62	図書館	防犯カメラ							
63	山直市民センター 多目的ホール	放送設備の更新							
64	岸和田城	天守閣1階展示ケース系統エアコン							
65	斎場	外溝 フェンス撤去							
66	岸和田城	天守閣双眼鏡							
67	元睦会館	耐震補強設計委託							
68	春木体育館	建築物の耐震改修工事							
69	中央体育館	建築物の耐震化設計委託							
70	市民道場心技館	建築物の耐震化設計委託							
71	城北地区公民館	耐震補強設計委託							
72	春木地区公民館	耐震補強設計委託							
73	東岸和田仮設駐輪場 撤去	畑から駐輪場へ。どのような形で返却 するのか権利者との協議が必要							
74	東岸和田仮設バイク 置場撤去								

75	岸和田駅1号自転車等 駐車場撤去	土地売却のための原状回復工事							
76	(仮称)大宮複合施 設	複合化整備							
77	上松・山下住宅(仮 称)	上松・山下住宅(仮称)建て替え工事							
78	JR東岸和田駅自転車 等駐車場整備工事								
79	藤井住宅	撤去・原状復旧工事							
80	墓苑公衆便所	墓苑公衆便所解体・新築							
81	上古城川高架下トイ レ	解体工事							
82	斎場前ポンプ室	土地売却のため不要施設の処分							
83	市民病院	3階機械室 手術室等用無停電電源 装置更新工事							
84	競輪場 第2電気室	制御用蓄電池交換							
85	競輪場 第2電気室	中央監視装置UPS装置取替							
86	市民病院	排水処理室 排水処理設備更新工事							
87	市民病院	外来診察室等 エアコン更新工事							
88	競輪場サイクル会 館・増築棟	ボイラー修理							
89	競輪場 メインスタ ンド	関係者用エレベータ制御方式改造							
90	市民病院	外来ロビー エスカレーター更新工 事							

* 平成30年度 ヒアリングにより把握した工事状況

(千円)

	総事業費	一般財源
総計	1,933,430	1,653,661
(純維持修繕費)	686,427	648,187

当初予算が確定していないため、優先
順位付けと予算配当率(成果率)は未
決定。個別施設計画策定までに検証し、